

『命の大切さ』について考えよう!



第142号
東江中学校
校長 神元 勉

手さぐりの人生

松下幸之助

目の見えない人は、なかなかケガをしない。むしろ目の見える人のほうが、石につまずいたり、ものに突き当たったりしてよくケガをする。なまじっか目が見えるために、油断をするのである。乱暴になるのである。

目の見えない人は手さぐりで進む。一步一步が慎重である。謙虚である。そして一足歩むために全神経を集中する。これほど真剣な歩み方は、目の見える人にはちょっとあるまい。

人生で思わぬケガをしたくなければ、そして世の中でつまずきたくなければ、この歩み方を見習うがいい。「一寸先は闇の中」といいながら、おたがいにずいぶん乱暴な歩み方をしているのではなからうか。

2月12日に、恩納村で飲酒した小学6年の男子児童がバイク事故を起こし、同乗した中学3年の男子生徒が死亡する事故が発生したばかりで、大きな衝撃を受けています。
卒業前のこんな大事な時期に、どうしてこのような悲しい事件が起きるのでしょうか?
ノーヘル・酒気帯び・無免許運転です。一歩間違えば、命にかかわる事故に結びついたかもしれません。事故になる前に補導されたのは、不幸中の幸いだったのかもしれませんが。

中3 酒気運転疑い

バイク2人乗り 容疑不否認

那覇市若狭

那覇署は5日、那覇市若狭の市道で、125ccバイクを酒気を帯びた状態で運転していたとして、中学3年の女子生徒(15)を道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで現行犯逮捕した。女子生徒の呼気からは基準値の約2倍のアルコールが検知された。容疑を否認している。女子生徒は無免許だった。バイクには中3の女子中学生(15)も同乗していた。関係者によると、2人とも那覇市内の中学校に通う生徒という。

同署によると、同日午前10時ごろ、「ヘルメットを狭い道で、125ccバイクを酒気を帯びた状態で運転していたとして、中学3年の女子生徒(15)を道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで現行犯逮捕した。女子生徒の呼気からは基準値の約2倍のアルコールが検知された。容疑を否認している。女子生徒は無免許だった。バイクには中3の女子中学生(15)も同乗していた。関係者によると、2人とも那覇市内の中学校に通う生徒という。

同署によると、同日午前10時ごろ、国道58号で、小中学生3人が乗ったバイクが転倒し、那覇市の中3の男子生徒(15)が亡くなった。運転していた小6の男子児童(12)が自動車運転処罰法違反(無免許過失運転致死傷)と道交法違反(酒気帯び)の疑いで県中央児童相談所に送致されている。

沖縄タイムス
2017年3月6日

